

熊本県総合射撃場 業務報告書

(平成 30 年 11 月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ



平成 30 年度 熊本県総合射撃場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～2
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	維持管理状況	3～5
	1 施設・設備の維持管理	
	2 外構や植栽の維持管理	
	3 施設の衛生管理	
	4 安全管理	
	5 環境保全体制	
IV	自主事業状況	6
	1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム	
	2 その他の事業	
V	管理運営体制	6
	1 組織体制と人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時対策体制	7～8
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 火災・地震災害時の対策・対応	
	3 気象災害時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

【添付資料】

資料 1 施設利用状況

資料 2 職員による鉛回収状況

資料 3 鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県における射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、射撃場が持つ機能を最大限に発揮した管理運営を行う。

II 管理運営状況

1 利用者対応

(1) 施設利用状況

施設名	利用者数		施設利用料	
	11月期	前年度該当月	11月期	前年度該当月
熊本県総合射撃場	465人	504人	88,400円	789,860円
累 計	5,411人	4,207人	8,449,780円	8,355,680円

※詳細は別添資料のとおり。

※前年度との比較

今年度は、10月より地震災害工事のためクレー射撃場が閉鎖となったことから利用者数、施設利用料共に減となっています。

(2) 利用者からの苦情、要望等とその対応状況

11月は、利用者からの苦情、要望等はありませんでした。

2 利用者の増加を図るための具体的な取組

(1) 利用者への情報提供

各情報は、ホームページ、パンフレット、リーフレットにより提供しています。

(2) 利用拡大のための取組内容

①ライフル射場の利用拡大

行 事 名	実 施 日	参 加 者
これから射撃を始める人のための講習会	9～11日	6名

(3) 地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

11月は、地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働はありませんでした。

3 サービス向上を図るための具体的な取組

(1) サービス向上のための取組内容

① 利用者主体のサービス環境づくり

11月は、利用者主体のサービス環境づくりはありませんでした。

② 利便性の向上

[様々なサービス提供]

内 容
・銃の手入れ用具の貸出 ・携帯電話充電器 ・コピーファックスサービス ・雨傘の無料貸出

③ その他の取組

[地域への貢献]

実施日	場 所	内 容
26日	公道	ゴミ拾い
30日	モニュメント	樹木剪定

Ⅲ 維持管理状況

1 施設・設備の維持管理

(1) 保守管理

[職員による日常点検一覧]

業 務 名	業 務 内 容	実 施 日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	随時
射撃機器装置点検	動作確認、機能・通電点検整備	随時

[委託による保守点検一覧(定期)]

業 務 名	業 務 内 容	実 施 回 数	実 施 日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	毎日 24時間	毎日24時間
			異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の点検	毎月	21日
			異常無
自動ドア保守点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	年1回	20日
			異常無

(2) 修繕・改修

[自主修繕等一覧]

実 施 内 容	場 所	実 施 日
鉛落下防止ネット修繕	会議室	10・24・ 25・28日
得点ボード名札掛け整備	クレー射撃場	23日

[業者修繕等一覧]

実 施 修 繕	場 所	実 施 日
スノーパー修繕	倉庫	1～14日
手押し芝刈り機修繕	倉庫	12～14日

2 外構や植栽の維持管理

射撃場内の樹木、芝生地、法面を景観の維持と災害予防の視点で、適切な管理を行っています。

[業者委託]

場 所	実施内容	実施日
ライフル棟側法面	除草・雑木伐採・芝捨て場整地	1・2・7～9・12～14 30日

[職員作業]

場 所	実施内容	実施日
射座前平地、スキートAB、 トラップAB	芝刈り、集草、ワッズ、クレー回収	1・2・5・6～11・ 15・16・18・19・21 日

3 施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

[職員による日常清掃内容]

頻 度	区 域
毎日実施	(管 理 棟) 会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 (ライフル棟) 玄関、トイレ (そ の 他) 屋外トイレ、ごみ収集
週 2 回	(ライフル棟) 審査室、ビームライフル会場、エアライフル会場、 スモールボア会場、通路、
週 1 回	(管 理 棟) 銃器保管庫、倉庫 (そ の 他) クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ処分
月 1 回	(そ の 他) 火薬庫、クレー庫、倉庫
随 時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

[職員等による特別清掃内容]

場 所	実施内容	実施日
管理棟・研修室	窓ふき清掃	9・16日
ライフル棟	間仕切板カビ取り清掃、ガラスふき清掃	27日

4 安全管理

(1)保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

[不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応]

11月は、不審者や夜間不法侵入者等の緊急出勤はありませんでした。

区 分		業務内容	実施予定時期
職員実施		施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	AM8:30～AM9:00 日中は随時 PM5:30～PM6:00
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視	毎日、無人となる 夜間から朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時	随時対応

5 環境保全体制

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業 務 名	実施日
鉛回収作業(職員により実施)	クレー射場閉鎖により回収作業なし 別添資料2参照
調整池 清掃・汚泥処分	クレー射場閉鎖により回収作業なし 別添資料3参照
水質検査	なし

IV 自主事業状況

1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

(1)KSPA・MIZUNOスポーツ教室

教室名	時間	実施日	参加者数
ビームライフル教室	10:00～12:00	25日	9名

2 その他の事業

行事名	実施日	参加者
これから射撃を始める人のための講習会	9～11日	6名

V 管理運営体制

1 組織体制と人員配置

射撃場長（統括責任者）のもと1課体制により、各種事業を円滑に行っています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備考
管理棟受付窓口（4～9月）	9:00～18:00	8:30～18:30	施設点検・供用準備を含む
管理棟受付窓口（10～3月）	9:00～17:00	8:30～17:30	施設点検・供用準備を含む

2 職員研修

11月は、職員研修はありませんでした。

VI 緊急時対策体制

1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

[事故等に伴う職員の出動]

11月は、事故等に伴う職員の出動はありませんでした。

[常備機器・用具]

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	管理棟受付前
使い捨て担架(ディスポストレッチャー)	管理棟受付
救急用具:消毒薬、包帯、三角巾、添木 等	管理棟受付

2 火災、地震災害時の対策・対応

区 分	内 容	対 応	対応日
地震	熊本地震による施設対応	危険区域の立入禁止措置	1～30日

3 気象災害時の対策・対応

11月は、その他の対策・対応はありませんでした。

4 その他の対策

(1) その他の対策・対応

11月は、その他の対策・対応はありませんでした。

(2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水を備蓄しています。

[危機管理マニュアル]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質(PM2.5)対策
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	

5 保険加入による補償体制

[賠償保険加入状況]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本体育施設協会)	[施設所有(管理)者賠償責任保険] 対人賠償:1事故につき5億円(1名につき3億円) 対物賠償:1事故につき2億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償:200万円 医療補償:入院1日2,500円
行事参加者補償保険 (Chubb損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償:200万円 医療補償:入院1日3,000円 通院1日2,000円

平成30年度 熊本県総合射撃場 利用状況

資料1-2
単位(件/人・時間/円)

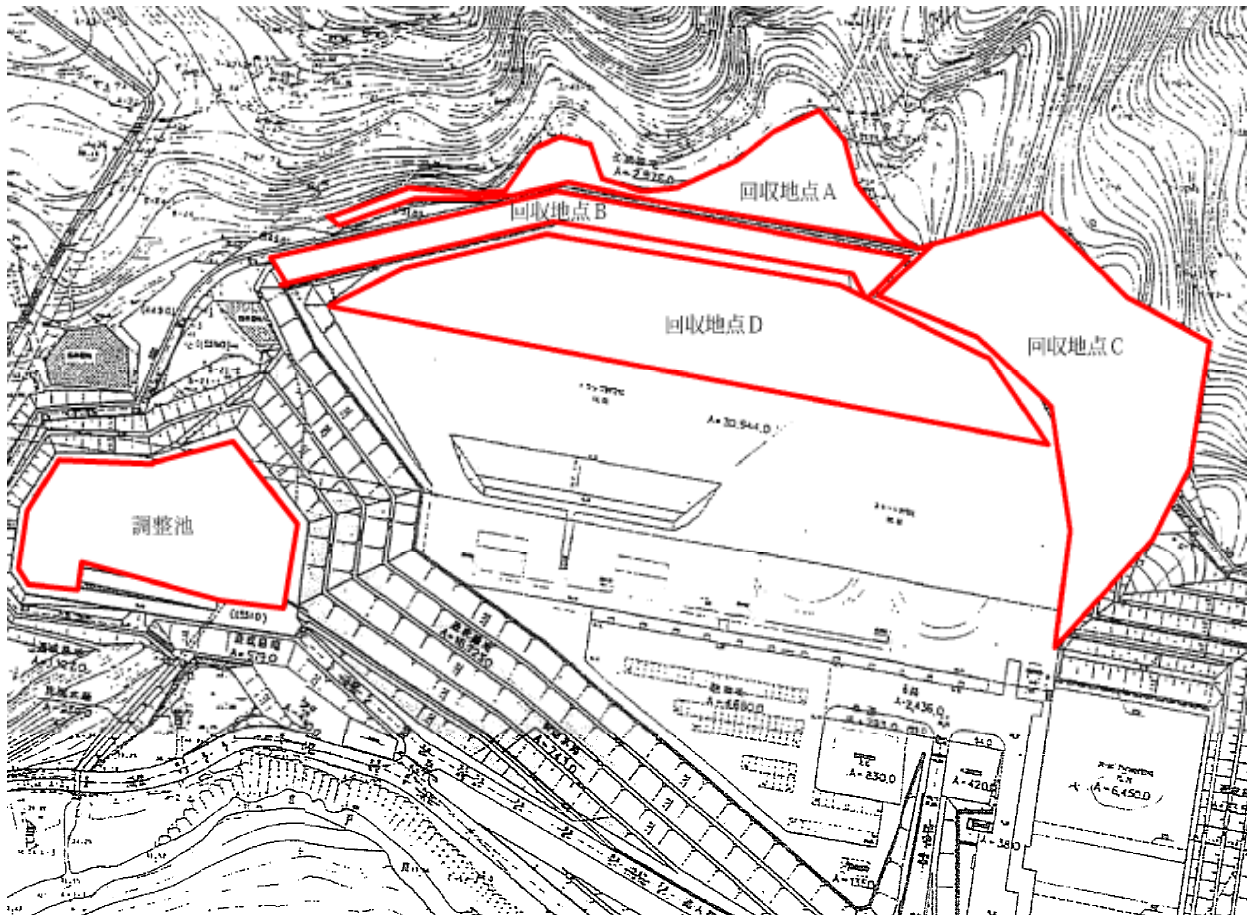
区分		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
クレー射撃場	一般使用	スキー	件数	52	55	62	90	117	92	0	0				468		
			人数	学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0
				その他	49	43	54	78	103	111	0	0	0				438
		計	49	43	54	78	103	111	0	0	0				438		
		利用料	38,780	29,830	44,850	58,040	69,350	62,640	0	0	0					303,490	
		トラップ	件数	62	53	70	50	62	0	0	0	0					297
			人数	学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0
				その他	56	49	57	42	52	45	0	0	0				301
		計	56	49	57	42	52	45	0	0	0					301	
	利用料	66,080	37,590	64,200	26,950	43,850	42,730	0	0	0					281,400		
	ダブルトラップ	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	
		人数	学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
			その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0		
	利用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0		
専用使用	件数	15	0	18	3	0	2	0	0	0					38		
	人数	学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
		その他	231	0	302	34	0	33	0	0	0				600		
	計	231	0	302	34	0	33	0	0	0				600			
利用料	307,800	0	369,360	61,560	0	41,040	0	0	0					779,760			
クレー射撃場計 ②	件数	129	108	150	143	179	94	0	0	0					803		
	人数	学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
		その他	336	92	413	154	155	189	0	0	0				1,339		
	計	336	92	413	154	155	189	0	0	0				1,339			
利用料	412,660	67,420	478,410	146,550	113,200	146,410	0	0	0					1,364,650			
附属設備	クレー放出機	枚数	39,734	13,189	47,753	17,986	19,861	21,641	0	0					160,164		
		利用料	1,589,360	527,560	1,910,120	719,440	794,440	865,640	0	0					6,406,560		
	光線銃装置	件数	161	201	233	236	252	275	247	192					1,797		
		利用料	9,660	12,060	13,980	14,160	15,120	16,500	14,880	11,520					107,880		
	会議室	件数	0	0	0	0	0	94	0	0					94		
		人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
	研修室	件数	7	1	6	2	0	2	0	2					20		
		人数	265	11	324	55	0	77	0	20					752		
	附属設備計 ③	件数	168	202	239	238	252	371	247	194					1,911		
		人数	265	11	324	55	0	77	0	20					752		
施設合計(①+②+③)	件数	399	472	504	499	562	582	333	303					3,654			
	人数	884	517	1,202	572	599	876	296	465					5,411			
	利用料	2,066,170	697,400	2,481,060	936,070	995,140	1,119,000	66,540	88,400					8,449,780			

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
観覧者数		265	11	324	55	24	35	19	15					748

実施日	鉛回収量	泥回収量 (側溝)	回収地点				調整池汚泥 回収量	備 考
			A	B	C	D		
6日	0kg						鉛選別	
20日	0kg						鉛選別	
合 計	0kg	0kg	0	0	0	0	0kg	
累 計	3,844kg	0kg	14	14	14	14	0kg	

装弾発射量	クレー使用枚数	鉛弾量(1発)	推定鉛量	累計鉛量	備 考
	0枚	0.024kg	約0.0kg	約3,844.0kg	

鉛等回収地点図



鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

実施日	曜日	作業人数	作業箇所	回収量	側溝土砂量 (鉛含む)	調整池 汚泥回収	調整池 枯葉等除去	備考
10日	火	12人	クレー射撃場	410kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
24日	火	10人	クレー射撃場	280kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
4月回収量合計(22人)				690kg	0kg	0kg	0回	39,734枚×0.024kg=953kg
8日	火	7人	クレー射撃場	368kg				射撃場職員での作業
22日	火	13人	クレー射撃場	69kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
5月回収量合計(20人)				437kg	0kg	0kg	0回	13,189枚×0.024kg=316kg
5日	火	10人	クレー射撃場	550kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
19日	火	9人	クレー射撃場	578kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
6月回収量合計(19人)				1,128kg	0kg	0kg	0回	47,753枚×0.024kg=1,146kg
10日	火	12人	クレー射撃場	570kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
17日	火	14人	クレー射撃場	168kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
7月回収量合計(26人)				738kg	0kg	0kg	0回	17,986枚×0.024kg=431kg
7日	火	12人	クレー射撃場	115kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
21日	火	9人	クレー射撃場	165kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
8月回収量合計(21人)				280kg	0kg	0kg	0回	19,861枚×0.024kg=476kg
4日	火	8人	クレー射撃場	300kg				射撃場職員での作業
18日	火	14人	クレー射撃場	200kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
9月回収量合計(22人)				500kg	0kg	0kg	0回	21,641枚×0.024kg=519kg
9日	火	13人	クレー射撃場	40kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
16日	火	13人	クレー射撃場	31kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
10月回収量合計(26人)				71kg	0kg	0kg	0回	0枚×0.024kg=0kg
6日	火	11人	鉛選別	0kg				射撃場以外の施設から、職員を動員で鉛選別
20日	火	11人	鉛選別	0kg				射撃場以外の施設から、職員を動員で鉛選別
11月回収量合計(22人)				0kg	0kg	0kg	0回	0枚×0.024kg=0kg
合計(延人数 178名)				3,844kg	0kg	0kg	0回	160,164枚×0.024kg=3,844kg(4~11月)

回収量/鉛散乱量 = 3,844kg/3,844kg = 100%(鉛回収率)

* 調整池汚泥回収量は、乾燥前の目視量である。 * 側溝土砂には、若干の鉛を含む。